

舞台俳優

か有り家 吉井喜仁 菊池隆といる演劇

栗園が身つた

要夏の夜の中ゆい 五はじゆあがの演劇を見た

中行して映画も見た まるで中毒のまうた

見たり 見たり 見たり そのわあやちめいれだ

はじめて外国の映画を見たのはキリッ夫

常務からぞろく と全員が先生の引率の元

見に行つた そこではじめて外国の全話を見た

た 泉のつくり 洞窟山の イレテテ

ゆと言つてもスカートのひらくの袋で知く

世にたいして

それまで執筆中の国ゆでの全話の延長だつた

日々との大きさをたに ころいゝ世界も

あゝのだと目を見はる思ひだつた

身上一度の学校からの映画は 新と映画

夢中にして

映画の中の出まごと それは何のしはいわ

でなく 人金の知識だつた

映画 一つ一つの出まごとには 新を音こ

映画

